

福井

## 「福井全研ニュース第 5 号」

「ぽ〜れぽ〜れ 4 月号」福井県版特別号

発行日 平成 30 年 4 月 25 日  
 編集・発行 公益社団法人 認知症の人と家族の会 福井県支部  
 事務局 〒910-0017  
 福井市文京 2-9-1 嶺北認知症疾患医療センター内  
 TEL: 0776-28-2929 FAX: 0776-63-6756  
 E-mail: monowasure@fmatsubara.com

## ヒストリー福井 第 4 章「柴田勝家、魂の宿る 福井」

第 2 章で紹介した「織田信長」。第 3 章で織田信長にとっても関係のある「明智光秀」、第 4 章では織田信長の家臣「柴田勝家」を紹介します。

柴田勝家は尾張国愛知郡に生まれ、織田信長の重臣となりました。天正 3 年（1575 年）8 月、越前の一向一揆を滅ぼした信長より、勝家は北ノ庄（越前の国の内 49 万石を与えられ、北ノ庄に城郭を築き、壮大な天守閣を造営しました。

1582 年 6 月 2 日、本能寺の変により信長が亡き後の 10 月、お市の方を妻に迎えました。羽柴秀吉と対立した勝家は、天正 11 年（1583 年）4 月、賤ヶ岳の戦いで秀吉に敗れ、4 月 24 日、北ノ庄城にて妻のお市の方と共に自害しました。



柴田勝家公

お墓はお市の方とともに、福井市左内町の西光寺にあります。享年 62 歳と伝えられています。

※（福ふくガイドより引用）

ヒストリー福井は暫く戦国時代を中心にお伝えする予定です。お楽しみください。



北庄城復元図  
 当時巨大な天守閣（九層）があり、街の規模は安土城の 2 倍あったとされている。



柴田神社：柴田勝家を主祭神、妻のお市を配祀とする。  
 福井駅前近くの中心街。福井駅から少し足を伸ばしてみてください。



「いざ！！全研へ！！」

## 「チラシ・チケットも完成！ 実行委員会を立ち上げ！！」

10 月 28 日の全研に向けて、着々と準備が進み、刻々と時間が過ぎていきます。

4 月 14 日に福井県支部の世話人、福井県の介護福祉団体の代表を交えて

「全国研究集会実行委員会」を立ち上げ、第一回委員会を開催しました。

家族会の設立から松原代表の全研にかける思い、また前福井県支部代表の

前川さんの遺志をお伝えして、第一回委員会は終了しました。イベントの周知の為にチラシ配布、会合時の DVD 上映、チケット販売、ボランティアスタッフの招集等この 6 カ月は楽しく、忙しくなる 6 カ月になりそうです。家族の会だけでなく、福井県、福井市の担当者をはじめ、RUN 伴実行委員会、キャラバンメイト協議会、社会福祉協議会、介護支援専門員協会、介護福祉士会等「認知症の人の為」の団体関係の方と協力して福井に大きな風を吹かせたいと思います。

また「RUN 伴」は 10/21（日）と全研開催 1 週間前に開催予定です。

10/21～10/28 の 2 週間は「認知症ウィーク」として、さらに協力し合っていく事で合意しました。



## 福井の味 第 2 弾「おろしそば」

第二弾は福井県の代表食「越前そば」です。

越前そばは蕎麦の実を蕎麦殻まで挽き込んでそば粉とするため、より風味が強く、黒っぽい蕎麦となり、この蕎麦を茹で上げた冷水にさらす。蕎麦は、深鉢などに盛って濃い目のつゆを直接かけたり、つけ汁にして食します。一般的な蕎麦のように、冬季であってもつゆは冷たいものを用います。具には特徴的な辛味大根の大根おろしを使用しており、この他に刻みネギ、鰹節、刻み海苔などをかけることもあります。大根おろしを用いるのは、蕎麦つゆも醤油もない時代にそば切りを大根汁につけて食べたことを起源としており、当初は皿（さわち）に入れて食べられていたようです。

福井は「そば道場」が県内各地にあり、道場に通った方が年末に年越しそばを打ったり、定年後や脱サラして店舗を構える方も多く、福井人とは身近な食です。



福井駅周辺に「越前そば」屋さん多数あります。福井人は前回紹介した甘辛ソースかつ丼と辛い越前そばを一緒に食べる事が多いです。

福井味のハーモニーを是非堪能して下さい。

# 介護独楽吟 大大・大募集

## 「介護独楽吟」って何? No4

幕末の福井の歌人・国学者の橘曙覧は清貧に甘んじ家族との生活の中に喜びや楽しみを見出し、「たのしみは」で始まり「する時」で終わる歌 52 首を詠み歌集「独楽吟」として残しました。

認知症の人と家族に対する理解と支援を多くの皆さんに求めるため私どもの「介護独楽吟」を全研会場だけ手なく福井市内の公共機関等に掲示させてもらいたいと考えています。

さっそく他支部の方から一首お寄せいただきました。

### たのしみは 母の化粧に付き合っ て 眉、紅良しと笑顔見るとき

毎朝の日課なのでしょ うか、お母様との素敵な関係を築かれていて、心温まる一首でした。

多くの皆様から「介護独楽吟」を福井県支部にお寄せいただきたいと思 います。

※ 独楽吟はあまり形式がなく、みなさまに親しみやすいものと思 います。ぜひ日記感覚で筆を執っていただけたらと思 います。

送付先 認知症の人と家族の会福井県支部事務局  
〒910-0017 福井市文京 2-9-1 嶺北認知症疾患医療センター内  
FAX : 0776-63-6756 E-mail monowasure@fmatsubara.com

### 介護独楽吟

福井県支部世話人

たのしみはその日の業をなし終えて

月の明かりで缶ビール飲むとき

男性介護者六十代

たのしみは妻の指導でおむつ換え

うまくできた褒められるとき

介護初心者 六十代男性

たのしみは我が家で育てし食材で

レシピ片手に料理するとき

男性介護者六十代男性

たのしみは

「ようしてもろて」の挨拶

ディ職員の振りをするとき

妻の在宅介護 八十代男性

たのしみは朝げをすする顔と顔

研修旅行で食を共にするとき

介護専門職 六十代女性



### 運営委員の声

「全研の周知の為、福井県支部の活動を伝える為」に Facebook のページを作成しました。

全研の準備の事、集いの事など情報発信をし、各支部との連絡、交流も図れたらと思っています。

Facebook をされている方、ページを作成されている県支部の方は是非、”kazokunokai291”または、

“認知症の人と家族の会福井県支部”

で検索頂き、“フォロー”若しくは“いいね”を押して頂けたら幸いです。

